

目 次

I. 総合研究報告（別添3）	
催奇形性物質に係る雄性生殖を介した新規発生毒性評価法の開発	1
栗形 麻樹子	
1. 雄ウサギを用いた単回・反復サリドマイド経口投与による精漿中への薬物移行に関する検討 （令和2年度）	4
結果	13
小括	15
2. 膈内投与による母動物および胚・胎児発生への影響（令和3年度）	6
結果	16
小括	21
3. 経口投与と膈内投与の曝露量の比較（令和4年度）	10
結果	21
小括	25
4. 結論	25
III. 研究成果の刊行に関する一覧表（別添4）	27
IV. 資料	28
添付資料1. 雄ウサギを用いた単回経口投与トキシコキネティクス(TK)試験	
添付資料2. 雄ウサギを用いた反復経口投与トキシコキネティクス(TK)試験	
添付資料3. 妊娠雌ウサギを用いた膈内投与発生毒性試験	
添付資料4. 妊娠雌ウサギを用いたサリドマイド反復経口投与による胚・胎児移行への影響	
添付資料5. 妊娠雌ウサギを用いたサリドマイド経口投与による胚・胎児発生への影響	
図1. サリドマイド器官形成期投与により胎児に観察された形態変化	
図2. 生理学的薬物動態モデルによる出力結果値と経口投与による実測値との比較	
図3. 雄ウサギを用いた単回あるいは反復投与時の体内動態	
図4. 生理学的薬物動態モデルによる出力結果値と膈内投与による実測値との比較	
図5. 生理学的薬物動態モデルによる出力結果値と妊娠雌経口投与による実測値との比較（先行実験）	
図6. 生理学的薬物動態モデルによる出力結果値と妊娠雌経口投与による実測値との比較（追加実験）	
令和2年度実施帳票：R2表1からR2表19	
令和3年度実施帳票：R3表1からR3表21	
令和4年度実施帳票：R4表1からR4表21	
V. 厚生労働科学研究費における倫理審査及び利益相反の管理の状況に関する報告（別添6）	126